

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		職員能力のアンバランス。	職員の得意な所を認め合うチームワーク。	* 常勤職員4名の能力には大きなバラつきがあるが、良い所もそれぞれに顕著である。互いの非をあげつらうよりは、能力差を認め合った上で良い所を認め合い、チームワークを組んだ方が職場の雰囲気は明るくなり、結果として良いケアにつながるの、他職員のことを非難する前に、一言考える。  * 採用予定の職員のドタキャンがあり、又、暫くハードな勤務が続くので、体調には十分気を付ける。	6ヶ月
2		入居者さんへの言葉遣いが乱暴との職員間の反省があった。	介護職員の初心を忘れない。	* 入居者さんは耳が聞こえないので、ついつい大きな声になるが、耳元でゆっくり話す。  * 同じことを何度も言わなければならないのでイライラするが、自分の老いた時の姿だと思って、こらえる。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。